



# 香川県教育センター 教育ライブラリーだより

第20号 令和6年11月12日

木々の葉も色づきはじめ、ようやく秋が深まってきました。  
澄み渡った空や紅葉に秋を感じながら、書物を手にとってみるのもいいものです。  
教育ライブラリーには、たくさんの教育図書、研究紀要・論文、教育雑誌、視聴覚資料などがあります。  
ぜひ研究や研修にお役立てください。教育ライブラリーでは、閲覧はもちろん貸出もできます。  
基本的に土曜日も利用できます。開館予定日は当ホームページでご確認ください。

## 新着図書紹介

図書名	著者等	発行所
個別最適な学びを実現するICTの使い方	蓑手 章吾	学陽書房
全国の実践から学ぶ中学校英語教育35のポイント	山田 誠志	日本標準
教材研究×英語 大事なことがまるっとわかる超実践ガイド	授業力&学級経営力編集部	明治図書
中学校英語 指導スキル大全	瀧沢 広人	明治図書
小学校英語 指導スキル大全	坂井 邦晃	明治図書
子どもと教師のウェルビーイングを実現するカリキュラム・マネジメント	田村 知子 他	ぎょうせい
たった一つを変えるだけ クラスも教師も自立する「質問づくり」	ダン・ロススタイン 他	新評論
授業が変わる学習評価深化論 観点別評価で学力を伸ばす「学びの舞台づくり」	石井 英真	図書文化
教育「変革」の時代の羅針盤 「教育DX×個別最適な学び」の光と影	石井 英真	教育出版
「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現する 国語授業モデル 主体的な学びを支える「ロングレンジ」の活動アイデア	水戸部 修治	明治図書
国語科授業の実践的考究	米田 猛	溪水社
不登校の理解と支援のためのハンドブック	伊藤 美奈子	ミネルヴァ書房
イラスト版 10分で身につくネット・スマホの使い方	竹内 和雄	合同出版
SNSとネットトラブル	遠藤 美季	ポプラ社
子どものスマホ・トラブル対応ガイド	安川 雅史	ぎょうせい
あらゆることは今起こる	柴崎 友香	医学書院

親といるとなぜか苦しい 「親という呪い」から自由になる方法	リンジー・C・ギブソン	東洋経済新報社
なぜ働いていると本が読めなくなるのか	三宅 香帆	集英社新書
あなたの周りのイヤな人たちから身を守る方法 動物にタイプ分けで簡単！	大嶋 信頼	インプレス
本当は大切だけど、誰も教えてくれない授業力向上の42のこと	大前 暁政	明治図書

## 雑誌紹介

雑誌名	号	特集等（抜粋）
国語教育 (明治図書)	11月号	<p><b>【特集】</b> 説明文の授業づくり全解説</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇（巻頭特別企画）授業者×筆者の視点で考える説明文授業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業者の視点 実況解説「想像力のスイッチを入れよう」の授業</li> <li>・筆者の視点 説明文の授業で、子供たちに学んでほしいこと</li> </ul> </li> <li>◇（提言）説明的文章の学びと指導を考える <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明的文章の学びと5つのキーポイント</li> <li>・説明的文章の指導に生きる教材研究の目</li> <li>・説明的文章の読解方略とその指導</li> </ul> </li> <li>◇説明文の授業で使いたい板書テクニック7選</li> <li>◇説明文・論説文の重要教材全解説 教材研究の要所と授業ガイド</li> </ul>
社会科教育 (明治図書)	11月号	<p><b>【特集】</b> 地理的スキル×見方・考え方を育てる授業アップデート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇地理的スキル×見方・考え方を育てる授業デザイン</li> <li>◇地理的スキルの体系的指導 小→中→高でどのように力を培うべきか</li> <li>◇地理授業にそのまま使える地誌学</li> <li>◇地理的な見方・考え方×地理的スキルをはかるテストづくりのポイント</li> <li>◇地理的な見方・考え方×領土問題 グローバルな視点につながるポイント</li> <li>◇地理的な見方・考え方×防災教育 持続可能な社会構築につながるポイント</li> <li>◇地理的スキル×見方・考え方を育てる授業モデル（小・中・高）</li> </ul> <p><b>【連載】</b> ◇子どもの情報活用能力を育成する地図指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇授業づくりの教科書 将棋駒が支える山形県天童市</li> <li>◇大人もハマる最新授業ネタ 日常生活から経済概念を学ぶ 「市場」「市場の失敗」から「政府の役割」まで</li> </ul>
数学教育 (明治図書)	11月号	<p><b>【特集】</b> 「探究的な学び」で図形の授業をデザインする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇（解説）探究のサイクルを意識しながら、数学の世界と現実の世界の問題を解決しよう</li> <li>◇「探究的な学び」のキーワード解説</li> <li>◇探究的な学び×図形の授業デザイン例</li> </ul> <p><b>【小特集】</b> 教科横断型授業の実践事例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇数学科×理科×家庭科 ◇数学×物理×地理</li> </ul> <p><b>【連載】</b> ◇社会での利用場面から「なぜ学ぶのか」（必要性）を理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇机間指導で子どもは変わる！「主体的に学習に取り組む態度」で見取る</li> </ul>

<p>理科の教育 (東洋館出版社)</p> <p>11月号</p>	<p><b>【特集】</b> 理科教育の未来を語り合おう 次期学習指導要領に向けて  ◇現行学習指導要領を踏まえて、次期学習指導要領に期待すること  ◇日々の実践を踏まえて、次期学習指導要領に期待すること</p> <p><b>【連載】</b> ◇教材の隠し味 空間認知を助けるホログラム教材の開発  ◇生徒をひきつける観察・実験 記録に残す評価ができる行動観察  ◇理科授業のDX 理科の見方が何度も働く「ちょこっと」プログラム  ◇知的障害のある生徒の理科授業の実践を通して</p>
<p>英語教育 (大修館書店)</p> <p>11月号</p>	<p><b>【特集1】</b> 英語授業を読書への入り口に  ◇原書を読んで身に付く4つの力  ◇英文を読んで語り合う統合型言語活動 リテラチャー・サークル  ◇「英語でビブリオバトル」大学での実践  ◇読者から寄せられた「空想 ほしい本・おすすめの本リスト」</p> <p><b>【特集2】</b> 『ベーシックジーニアス英和辞典』で確かな英語の基礎固め</p> <p><b>【特集3】</b> 絵描写タスクで伝える力を高めよう</p> <p><b>【連載】</b>  &lt;指導&gt;◇チーム中学高校英語 サステナブルな授業磨き  ◇小学校英語授業のアイデア Box ◇中学校文法事項導入の型づくり  ◇はじめてみよう辞書指導 ◇CLIL型英語授業  ◇英語授業そもそも談話室 ◇[実録マンガ]英語教員よもやま話  &lt;英語・ことば&gt;◇ENGLISH DETECTIVE ◇英語史の散歩道  ◇比喻表現・慣用表現の諸相 ◇英語指導に活かせる日本語文法講座  &lt;研究・情報&gt;◇こころを豊かに育む非認知能力 ◇A to Z for SDGs  ◇生成AI活用術研究所 ◇AI時代の英語教育研究  ◇ICT活用の大ワザ・小ワザ ロイロノート編  &lt;教養&gt;◇Alice in Wonderful Words  ◇洋楽名盤遺産 Bob Dylan Highway 61 Revisited</p>
<p>道徳教育 (明治図書)</p> <p>11月号</p>	<p><b>【特集】</b> 生成AIと道徳教育 どう教える？どう生かす？  ◇道徳教育で「生成AI」をどう教える？どう生かす？  ◇(座談会) 生成AI時代に生きる子どもたちと道徳教育  ◇生成AIとの出会わせ方・向き合わせ方  ◇プロンプト充実！生成AI活用術  ◇イラスト制作から文章校正まで おすすめ生成AI5選  ◇実践① /生成AIを取り上げた教材で深める道徳授業  ◇実践② /生成AIを多種多様に生かして深める道徳授業</p>
<p>授業力&amp;学級経営 力 (明治図書)</p> <p>11月号</p>	<p><b>【特集】</b> 全対策「11月の荒れ」に負けないクラスづくり  ◇あなたの学級は大丈夫？「11月の荒れ」チェック&amp;対策ヒゲート  ◇「11月の荒れ」の正体 荒れはどの学級にも起こり得る  ◇「行事後の荒れ」どう防ぐ？  ◇小さなゆるみ、ゆがみに即効！「荒れはじめ」の対応策  ◇養護教諭に学ぶ 子どものストレス チェックポイント  ◇形骸化が荒れの原因に！学級システムのアップデート  ◇授業崩壊を未然に防ぐ！「集中」と「解放」の小技</p>

		<p>◇一人ひとりとのコミュニケーション量を確保する 言葉かけ・かかわりの工夫</p> <p>◇「気になる子」を気にしすぎない！叱る／スルーの境界線</p> <p>◇対話ができる場所をつくろう！クールダウンルーム(CDR)活用法</p> <p>◇子どもに目を向ける時間を確保するためのミニ仕事術</p>
生徒指導 (学事出版)	11月号	<p>【巻頭インタビュー】フランス人記者が思う、「日本の学校」のこれから</p> <p>【特集】生徒の「多様な背景」を知る</p> <p>◇多様性への理解と発達支持的指導・支援の再考</p> <p>◇「障害のある子ども」への特別支援教育と合理的配慮</p> <p>◇身近な病気としての精神疾患 学校現場での理解と対応</p> <p>◇S S Wが困難な家庭環境にある子どもと出会うとき</p> <p>◇外国人児童生徒等の文化的多様性が生きる場をつくる</p> <p>◇使ってみよう！外国にルーツをもつ子どもの就学支援ツール</p> <p>【特別企画】「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」改訂</p>
教職研修 (教育開発研究所)	11月号	<p>【巻頭インタビュー】全力をやめて、「ノイズ」を守る/三宅香帆</p> <p>【連載1】「主体的な学び」、できていますか？</p> <p>「自律的な学び手」の育成をめざして</p> <p>◇(読者アンケート)皆さんの学校、「主体的な学び」ができていますか？</p> <p>◇自律的な学び手を育てる/田村学</p> <p>◇「主体性」と「指導性」の二項対立を乗り越える</p> <p>◇「主体的な学び」を実現する教師の授業デザイン</p> <p>◇なかなか学びに向かえない子どもへの対応 目標設定から自己決定まで</p> <p>◇单元内自由進度学習の見極め方</p> <p>◇幼児教育の「環境を通して行う教育」に学ぶ</p> <p>◇「する／させる」ではない営み 中動態と教育</p> <p>◇学びは相似形 教師は「主体的」でいられているか</p> <p>【特集2】「なぜ」から「どうやって」まで徹底検討</p> <p>日本版 DBS を契機に、性暴力根絶へ</p> <p>◇日本版 DBS とは何か ◇「性暴力」で何が起こるのか</p> <p>◇なぜ加害者は加害をするのか ◇学校での性暴力を防ぐには</p> <p>◇こんなときどうする？ 性暴力 Q&amp;A</p> <p>◇意識を変えて、声を掛け合う環境づくり</p>
初等教育資料 (東洋館出版社)	11月号	<p>【特集1】幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進・充実</p> <p>【特集2】問題解決の力の育成に向けた理科の指導の工夫</p> <p>【教育の扉】僕の仕事はクラウンです/大棟耕介</p>
中等教育資料 (学事出版)	11月号	<p>【特集】(中学校)各教科等を交えて語り合う②主体的・対話的で深い学び</p> <p>◇社会科における「主体的・対話的で深い学び」をどう捉えるか</p> <p>◇「主体的・対話的で深い学び」による資質・能力を実現する授業の質的保障</p> <p>◇道徳科における主体的・対話的で深い学び</p> <p>◇子供が見通しをもてる学びで、統合的な意味理解を実現する</p> <p>【連載】◇複数の言語環境を移動しながら学び育つということ</p> <p>◇産業教育のページ 看護学校の現状について</p>

<p>実践みんなの特別 支援教育 (Gakken)</p> <p>11月号</p>	<p>【特集】メンタルヘルスの問題を予防するプログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇「こころあっぷタイム」を通じた子どもの心理支援</li> <li>◇ネガティブな感情も伝えられるようになったメンタルヘルスの授業</li> <li>◇自立活動「心理的な安定」に焦点を当ててレジリエンスの力を高める</li> </ul> <p>【連載】◇職員室の行動原理「ギバー・テイカー・マッチャー」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ココロとカラダの緊張をゆるめて楽に！ 体育でできるカラダケア</li> <li>◇音楽で人と人をつなぐ いろいろな人が仲間になる方法/朝霧裕</li> <li>◇特別支援教育コーディネーターのオシゴトの悩みを解決します！ 校内委員会の運営をよりスムーズに</li> <li>◇給食を楽しめる場にする 偏食サポート 偏食は改善すべきもの？</li> </ul>
<p>特別支援教育研究 (東洋館出版社)</p> <p>11月号</p>	<p>【特集】自立活動ってなんのため？ 自立活動の見方で変わる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇主体的な活動参加や友達との関係形成を目指した自立活動の実践</li> <li>◇ICTを活用したコミュニケーション支援</li> <li>◇産業現場における実習の結果と自立活動の指導を関連付けた実践</li> <li>◇「自立活動ってなんのため？」の問いに答える</li> <li>◇自立活動の「できる状況づくり」② 通常の学級につなぐ</li> <li>◇特別支援学校の授業づくり UPDATE 日々の授業に「ちょこっと ICT」</li> <li>◇「地域が教室」地域と関わり、本物の体験から学ぶ ～高等部学校設定教科「観光」の取組を中心に～</li> </ul>
<p>特別支援教育 (東洋館出版社)</p> <p>秋号</p>	<p>【巻頭言】きかんしゃトーマスの世界観と進化</p> <p>【特集】自立活動の指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇(総説)自立活動の指導の充実に向けて</li> <li>◇(解説)自立活動の個別の指導計画の作成</li> </ul> <p>【連載】◇聴覚に障害のある児童生徒の障害の状況等に応じた ICT を活用した実践事例 ◇地域作業所と特別支援学校との連携 小規模作業所「ウイズ」の取組紹介 ◇卒業生は今 理療科教員を目指して ◇研究最新情報 ・令和5年度特別支援学校における盲ろう幼児児童生徒の実態調査(速報版)の報告 ・病気療養中の児童生徒に対するオンデマンド型の授業に係る調査研究事業の中間報告 ◇教育委員会の取組「小・中学校の管理職のための特別支援教育ハンドブック」の作成・活用に向けた取組 ◇施策だより ・障害のある学生の修学支援に関する検討会報告 ・令和7年度特別支援教育予算概算要求の概要</p>
<p>学校図書館 (全国学校図書館 推進協議会)</p> <p>10月号</p>	<p>【特集1】高松大会レポート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇高松大会を終えて (高松第一高等学校 校長 北堀礼子)</li> <li>◇第44回全国学校図書館研究大会(高松大会)分科会レポート</li> </ul> <p>【特集2】読書感想画指導の取組み</p> <p>【連載】◇キラリ！司書教諭 図書館司書のような図書委員の育成①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇きらり！学校司書 また来たい！と思われる図書館をめざして</li> </ul>
<p>高校教育 (学事出版)</p> <p>11月号</p>	<p>【特集】ポスト更新制時代の教員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇教員研修のこれから</li> <li>◇新たな教職員研修の創造 NITS の試行錯誤と提案</li> <li>◇気づきを生む省察の場 福井県の教員研修</li> <li>◇現場の研修をいかにアップデートするか？</li> </ul>

		<p>◇校長が研修をリードする 日常業務を学びの場に</p> <p><b>【巻頭インタビュー】</b>「外」から見た教育界の課題(下)</p> <p><b>【連載】</b>◇2040年、教育の旅 2040年、結集する小規模高校</p> <p>◇ちょっと拝見学校訪問 静岡県立静岡中央高等学校 多様性を認め合い、個性を磨く高校 少子化時代の単位制による定時制と通信制課程</p> <p>◇(特別企画) 埼玉県立高校の共学化の経緯と行方</p>
学校事務 (学事出版)	11月号	<p><b>【特集】</b>地域づくりを担う「社会教育士」になる</p> <p>◇社会教育士制度の趣旨と期待される専門性</p> <p>◇対話の文化を創り、根付かせ、広げていくために</p> <p>◇社会教育士の視点をもった事務職員として</p> <p>◇子どもたちの学びと地域社会をつなぐ</p> <p><b>【連載】</b>◇時間節約にもつながる書類管理</p> <p>◇事務職員のための自己理解入門 「同僚の事務職員と波長が合わない」</p> <p>◇語ろう！学校財務 教材評価と事務職員の働きがい</p> <p>◇学校事務とマネジメント 学校事務職員の視点と行動</p> <p>◇事務職員日記／港紗有里 (香川県立小豆島中央高等学校主任)</p> <p>◇気になる教育トピック 中教審答申の解説(2) 勤務間インターバル制</p>
指導と評価 (日本教育評価研究会)	11月号	<p><b>【巻頭言】</b>わが国の学習評価で忘れられがちな「妥当性」</p> <p><b>【特集1】</b>学習評価(3) 評価方法—ペーパーテスト、記述式問題、パフォーマンス評価×妥当性・信頼性</p> <p><b>【特集2】</b>学校におけるトラウマインフォームドケア</p> <p><b>【連載】</b></p> <p>◇読解力の育成(小学校) —リフレクション型国語科授業の展開</p> <p>◇生徒との対話を通して個別最適な学びをめざす 書く力を中核とした授業改善—新しい価値を創出する「論文活動」(2) 価値を練り上げる</p> <p>◇言語技術としての「事実と意見の区別」—フランス:PISA 読解力調査で不振の理由</p> <p>◇熟達教師たちの「実践知」を語る—「学びへの眼差し」を磨き合う</p> <p>◇宿題と家庭学習—教師と保護者の意識から見えたもの</p> <p>◇目標標準評価の実態に関するアンケート結果</p>